

知るぽると

金融広報中央委員会
（事務局 日本銀行情報サービス局内）

Press Release

平成 22 年 8 月 9 日

報道関係各位

鳥取県初開催*。大切なおかねのことを親子でたのしく学べる複合・体験型イベント
「金融教育フェスティバル《鳥取》」8月9日（月）参加申込受付開始
 ～ 開催日：10月9日（土）／開催場所：米子コンベンションセンター（鳥取県米子市）～

*金融広報中央委員会主催の複合型イベントとして

金融広報中央委員会

金融広報中央委員会（事務局：日本銀行 情報サービス局内）では、金融の基礎をたのしく学べる体験型イベント「金融教育フェスティバル」を平成 22 年度中に全国 7 カ所で開催いたします。

本年度 3 カ所目の開催となる「金融教育フェスティバル《鳥取》」は、子どもから大人までの幅広い年齢層に対し、金融教育に興味を持ち、理解を深めていただく機会を提供することを目的として、鳥取県金融広報委員会および鳥取県、米子市との共催にて行います。

当日は、テレビでもおなじみの住田 裕子（すみた ひろこ）弁護士、村 千鶴子（むら ちづこ）弁護士による講演およびトークセッションを行います。また子どもたちには、テレビや雑誌などで人気の「豆しば」のステージショーやお金に関する体験学習型プログラムを通じて、楽しみながら学んでいただける場をご用意しています。さらに学校教育関係者に対しては、学校における金融教育の内容や実践的な指導方法に関する研修の場を提供いたします。

この機会にぜひご参加いただき、金融教育を考えるきっかけとしていただければ幸いです。なお、本イベントの参加は無料です。事前予約制となっており、インターネットや電話、FAX、ハガキや封書などを通じて参加申し込みを受け付けます。

お申込み方法については、公式サイト（<http://www.festival2010.jp/>）または同封のチラシをご確認ください。

【「金融教育フェスティバル《鳥取》」プログラム】

・・・・・・・・10/9（土）米子コンベンションセンターにて開催

◆暮らしに役立つ講演会（13：30～16：05、開場13：00）

【第一部】講師：住田 裕子氏（弁護士）

「長寿社会を安全・安心に暮らすために」

【第二部】講師：村 千鶴子氏（弁護士）

「消費者トラブルの被害に遭わないために」

【トークセッション】住田 裕子氏×村 千鶴子氏



住田 裕子氏



村 千鶴子氏

◆親子のためのおかねの広場（10：00～17：00、開場10：00）

- ・キャラクターショー「豆しばとおかねのことを学ぼう」
- ・おかねの仕事体験「中央銀行業務の体験コーナー」、「カレー作りゲーム」
- ・貯金箱作りコーナー、おかねクイズ、おかねについて学ぶコーナー



知るぽると

金融広報中央委員会
(事務局 日本銀行情報サービス局内)

◆教員向けセミナー（13：00～16：10、開場12：30）

教育現場での金融教育実践をテーマに、講話、実践報告、参加型ワークショップ等を行います。

- (1) 講話 講師：工藤 文三氏（国立教育政策研究所 初等中等教育研究部長・
 教育課程研究センター基礎研究部長＜併任＞）
 テーマ：「学校における金融教育の効果的な進め方」
- (2) 実践報告 発表者：米子松蔭高等学校 教諭 塚本 保夫氏
 テーマ：「平成20年・21年の金融教育研究校としての活動
 ～活きた金融教育を目指して・地域と共に～」
 発表者：鳥根県奥出雲町立仁多中学校 教諭 今岡 正治氏
 テーマ：「地域の特色を生かした金融教育への試み
 ～多教科・多領域での授業実践から～」
- (3) ワークショップ 講師：いちのせ かつみ氏（FP／生活経済ジャーナリスト）
 テーマ：「世界一おもしろいお金の授業！必要なモノと欲しいモノ」

◆金融教育に関する資料を提供するコーナーを設置

■ 金融教育フェスティバル《鳥取》 概要

- 日時： 平成22年10月9日（土）10：00～17：00
 会場： 米子コンベンションセンター（鳥取県米子市）
 主催： 金融広報中央委員会、鳥取県金融広報委員会、鳥取県、米子市
 後援： 文部科学省、消費者庁、金融庁、日本銀行、鳥取県教育委員会、米子市教育委員会、
 日本PTA全国協議会、全国公民科・社会科教育研究会、全国家庭科教育協会
 参加対象： 一般、学校教育関係者、児童および保護者
 参加費： 無料
 公式サイト： <http://www.festival2010.jp/>

※各プログラムは事前予約制および入れ替え制です。応募方法について、詳しくは上記ウェブサイトまたは同封チラシをご確認ください。

◀ 金融教育フェスティバルについて ▶

金融広報中央委員会は、平成17年度活動方針の中で『金融教育元年』を掲げて以来、毎年度「金融教育フェスティバル」を東京で開催してまいりました。昨年度は全国10カ所で開催し、約5,300名の方にご参加いただきました。昨年のご好評を受け、今年度も全国7カ所で開催します。

【鳥取以降の開催予定】

- 東京 平成 22 年 11 月 6 日（土） 東京ビッグサイト（東京都江東区）
- 北海道 平成 22 年 11 月 20 日（土） かでる 2・7 道民活動センター（北海道札幌市）
- 岡山 平成 22 年 12 月 23 日（祝） 岡山コンベンションセンター（岡山県岡山市）
- 千葉 平成 23 年 1 月 8 日（土） 京葉銀行文化プラザ（千葉県千葉市）

◀ 金融広報中央委員会について ▶

都道府県金融広報委員会、政府、日本銀行、地方公共団体、民間団体等と連携、協力し、「金融経済情報の提供」と「金融経済学習の支援」をいわば車の両輪として、中立・公正な立場から金融に関する幅広い広報活動を行っています。

※詳しくは、金融知識に関するホームページ「知るぽると」(<http://www.shiruporuto.jp/>)をご覧ください。

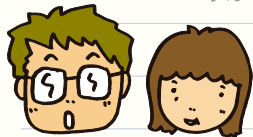
本件に関する
お問合わせ

金融広報中央委員会事務局（日本銀行情報サービス局内）金融教育プラザ 岡崎電子
 電話 03-3277-2563 FAX 03-3510-1373

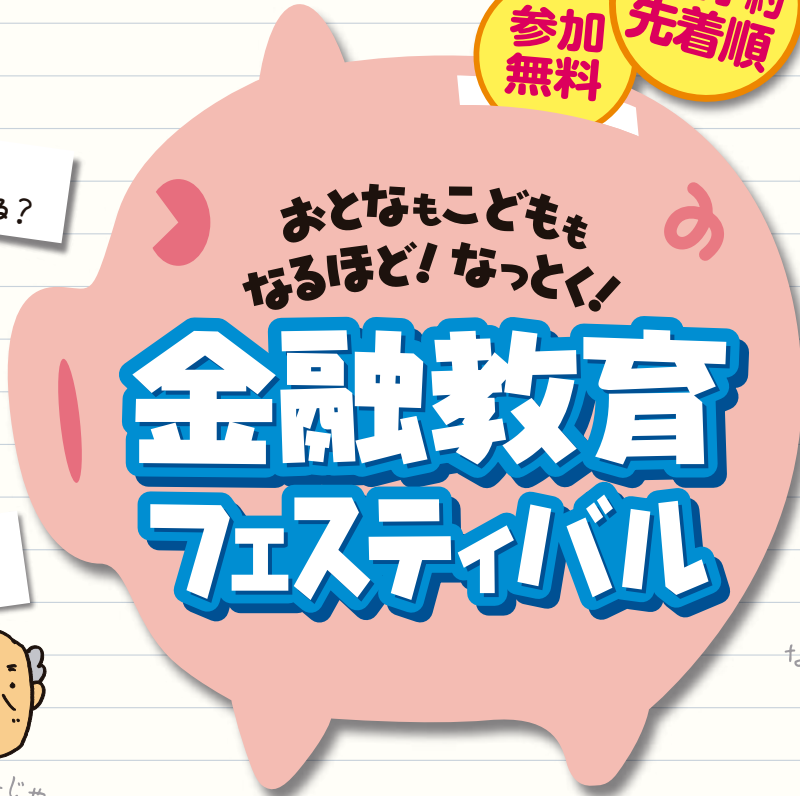
とあ! 学びにいいこうおかねの知識

参加無料
事前予約
先着順

おかねのこと、
子どもにどう伝える?
大切なことだからね



上手な貯金の
仕方が知りたい!
買いたいものがあるんだ!

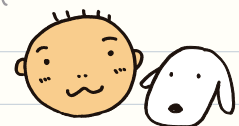


老後のマネープランを
考えよう!



これからが楽しみじゃ

おこづかい、
どう使う?
なやむなあ~



大人におすすめ
おかねの知識をわかりやすく学べる
**暮らしに役立つ
講演会**

講師



住田 裕子 氏
弁護士




村 千鶴子 氏
弁護士・東京経済大学教授

こどもが主役
おかねのしくみが楽しく身につく
**親子のための
おかねの広場**

体験して学ぼう!

- 中央銀行業務体験
- カレー作りゲーム

他にも、楽しく学べるイベントがもりだくさん。



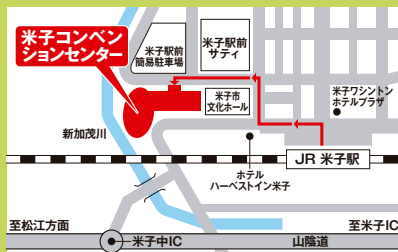
豆しばか やってくる!

©DENTSU INC.

教職関係者向け
現場での金融教育の進め方を
実践的に習得できる
教員向けセミナー

教員、および教職を目指す大学生・大学院生を対象としたセミナーです。講話、実践報告、ワークショップを通して、金融教育の進め方を実践的に習得することができます。

金融教育フェスティバル《鳥取》



2010年10月9日(土)
米子コンベンションセンター
(JR米子駅から徒歩5分)
主催: 金融広報中央委員会、鳥取県金融広報委員会、鳥取県、米子市
後援: 文部科学省、消費者庁、金融庁、日本銀行、鳥取県教育委員会、
米子市教育委員会、日本PTA全国協議会、
全国公民科・社会科教育研究会、全国家庭科教育協会

知るぽると
www.shiruporuto.jp

知るぽると で 検索

「知るぽると」は金融広報委員会の愛称です。
「ぽると」は、「港」「入り口」。
おかねの情報が集まる「港」として、
おかねの知識の「入り口」としてご利用ください。

金融広報中央委員会
(事務局 日本銀行情報サービス局内)

インターネット ▶ <http://www.festival2010.jp/>
電話 ▶ 0120-973-861 (受付時間 平日 10:00~18:00) FAX ▶ 裏面の申込書でお申し込みいただけます。
郵送 ▶ 裏面の申込書を切り取って必要事項をご記入の上、封書にてお送りいただくか、ハガキに必要事項をご記入の上、お送りください。
←詳しくは裏面をご覧ください。

おとなも子どももなるほど! なっとく!
金融教育フェスティバル《鳥取》
 2010年10月9日(土) 米子コンベンションセンター



「金融教育フェスティバル」はおかねや金融について、
 楽しく学べる体験型イベントです。
 正しい知識を学んで、「生きるチカラ」を身につけませんか。

暮らしに役立つ講演会 定員 300名 事前予約制

開場/13:00
 第1部/13:30~14:40 第2部/14:50~15:50

講師: 住田 裕子 氏 「長寿社会を安全・安心に暮らすために」
 トークセッション/15:50~16:05 住田 裕子 氏×村 千鶴子 氏

講師: 村 千鶴子 氏 「消費者トラブルの被害に遭わないために」

親子のためのおかねの広場

おかねの仕事体験 各回定員 36名 事前予約制 (対象:原則小学校低・中学年)
 <10:00~10:55/12:15~13:10/14:30~15:25>
 中央銀行の仕事を体験します。カレーを作るためのお買い物をして、おうちの仕事にも挑戦します。おかねを計画的に使うことの大切さを学びます。

豆しばとおかねのことを学ぼう 各回定員 72名 事前予約制
 <11:10~11:45/13:25~14:00/15:40~16:15>
 テレビや雑誌でおなじみの豆しばがやってくる。ふれあいタイムもあるよ。

おかねについて学ぶコーナー
 珍しい貨幣のレプリカを展示。金塊や小判五十両包みなどの重さを体験できます。

その他にも、**貯金箱作りコーナー**(未就学児可)、**おかねクイズ**、**ビデオ上映**で、おかねについて楽しく学ぶことができます。

教員向けセミナー 定員 48名 事前予約制

開場/12:30(13:00~16:10) (対象:教員、および教職を目指す大学生・大学院生)

(1) 講話
 講師: 工藤 文三 氏(国立教育政策研究所初等中等教育研究部長・教育課程研究センター基礎研究部長(併任))
 「学校における金融教育の効果的な進め方」

(2) 実践報告
 実践報告<1>
 講師: 塚本 保夫 氏(米子松蔭高等学校教諭)
 「平成20年・21年の金融教育研究校としての活動 ~活きた金融教育を目指して・地域と共に~」
 実践報告<2>
 講師: 今岡 正治 氏(島根県奥出雲町立仁多中学校教諭)
 「地域の特色を生かした金融教育への試み ~多教科・多領域での授業実践から~」

(3) ワークショップ
 講師: いちのせ かつみ 氏(FP/生活経済ジャーナリスト)
 「世界一おもしろいお金の授業!必要なモノと欲しいモノ」

資料提供コーナー

主催者ならびに協力団体の金融知識や金融教育に関する刊行物を提供します。

お申し込み方法 参加には**事前登録が必要**です。各プログラムは入れ替え制となっております。お申し込みはインターネット、電話、ファックス、郵送をご利用いただけます。お申し込み後、代表者の方にイベント開催日の2週間前から参加チケットを送付しますので、当日かならず封筒と一緒にご持参ください。なお、定員に余裕がある場合は当日受付も行います。 ※災害等により、イベントを中止することがあります。あらかじめご了承ください。

インターネット <http://www.festival2010.jp/> お申し込みフォームに必要事項をご入力ください。

電話 0120-973-861 受付時間 平日 10:00~18:00 FAX 0120-973-862 24時間受付 下記の申込書に必要事項をご記入の上、左記のFAX(フリーファックス)宛にお送りください。

郵送 申し込み先 〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋1-1-1 ハレスサイドビル内郵便局 金融教育フェスティバル事務局

封書の場合 下記の申込書を切り取って必要事項をご記入の上、お送りください。
 ハガキの場合 ハガキに下記①~⑥の内容をすべてご記入の上、お送りください。

金融教育フェスティバル《鳥取》 2010年10月9日(土) 米子コンベンションセンター

(フリガナ) ① 代表者氏名		⑥ 参加を希望されるプログラムに参加人数をご記入ください。 <small>※小学生以下の参加は原則として引率者が必要になります。 ※各プログラムの詳細についてはホームページをご覧ください。</small>
② 代表者連絡先	〈住所〉 〒□□□□-□□□□ 〈電話〉 () <small>※緊急等で連絡をとらせていただく場合がありますので、必ずご記入ください。</small>	[定員制プログラム(要事前予約・先着順)] ● 暮らしに役立つ講演会 (13:30~16:05)..... []名参加希望 ● 教員向けセミナー (13:00~16:10)..... []名参加希望 <small>※教員向けセミナーは、職業欄で「教員」「教職を目指す大学生・大学院生」を選択していただいた方のみお申し込みいただけます。 ※教員向けセミナーは、参加者1名ずつお申し込みください。</small> ● 親子のためのおかねの広場 [定員制プログラム(要事前予約・先着順)] 希望時間に☑をしてください。 おかねの仕事体験 参加される小学生の方の人数をご記入ください。 []名参加希望 □10:00~10:55 □12:15~13:10 □14:30~15:25 豆しばとおかねのことを学ぼう 座席の用意があるため、同伴者を含め参加される方すべての人数をご記入ください。 []名参加希望 □11:10~11:45 □13:25~14:00 □15:40~16:15
③ 代表者職業	当てはまるものを○で囲んでください。 ・教員(学校名とご担当教科)) ・教職を目指す大学生・大学院生(学校名)) ・その他学校教育関係者) ・金融機関 ・その他会社員 ・公務員 ・自営業 ・主婦) ・その他()	[自由参加プログラム] 貯金箱作りコーナー (10:00~17:00)..... []名参加希望 おかねクイズ (10:00~17:00)..... []名参加希望
④ 参加者人数	大人(中学生以上) []名 小学生 []名 未就学児 []名 <small>※代表者ご本人も含めた合計人数をご記入ください。</small>	[注意事項] 実施時間が重複するプログラムの同時申し込みはできませんのでご注意ください。 お送りいただいた個人情報は、当フェスティバル関係事務以外に使用することはありません。
⑤ このフェスティバルを何でお知りになりましたか? 当てはまるものを全て○で囲んでください。 ・新聞折込 ・チラシ ・ポスター) ・新聞(新聞名:) ・フリーペーパー(フリーペーパー名:)) ・知るぽるとホームページ ・友人知人から ・その他()		

申込書 0120-973-862